

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	中小企業金融対策事業	会計	一般会計	事業No.	511	施策順No.	11-058
		事業種別	政策・重点	予算科目	7-1-3-11-1		
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			課等名	金融政策室		
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動			事業期間	開始	S46	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	市内の中小企業者等(中小企業者・個人事業者・中小企業団体)					A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない		
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度		23年度	
	意図	経営安定、事業拡大等のための運転資金又は設備資金を容易に調達できるようにする							
	対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標		22年度実績	23年度目標
		市内の事業所数 単位:社	6616	6616	6616	6616	6650		
		融資あっせんを受けた中小企業者等数/市内の事業所数=単位:%	9	10	10	9	8	9	B
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	平成20・21年度は、リーマンショックによる金融危機の影響により、制度資金の利用が急増した。平成22年度は、リーマンショックの影響の流れから中小企業金融円滑化法による返済条件の変更(リスケジュール)などの新規融資によらない資金繰り対策があり、例年と比較し制度資金の利用は減少した。								

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	県・市制度資金の融資あっせん及び保証料の一部又は全部を補助し、中小企業者等の負担軽減を図り、経営の安定化や事業の拡大を目指す。(資金の種類により貸付限度額1,000万円～5億円・利率年1.6%～2.5%(変動1.5%以内))		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 制度資金の融資あっせん (1) 県制度資金 (2) 市制度資金	1 (1) 融資件数 融資総額 (2) 融資件数 融資総額	1 (1) 372件 4,283,720千円 (2) 161件
	2 信用保証料 (1) 県制度資金 (2) 市制度資金	2 (1) 信用保証料 (2) 信用保証料	1,305,720千円
23年度実施計画	3 市制度資金預託金 (1) 預託金内訳 ア 八十二銀行 イ 飯田信用金庫 ウ 長野銀行 エ 長野県信用組合	3 (1) 預託金額 ア 預託金額 イ 預託金額 ウ 預託金額 エ 預託金額 (2) 融資件数	2 (1) 64,527千円 (2) 36,667千円
	1 制度資金の融資あっせん 2 信用保証料 3 市制度資金預託金	1 融資件数 融資総額 2 信用保証料 3 預託金	1 610件 6,063,180千円 2 120,400千円 3 1,500,000千円

3 事業コスト

事業費	特定財源	国庫支出金				特定財源内訳、補足事項	(そ) 諸収入(中小企業振興資金預託金回収金)
	起債						
	その他	1,500,000	1,230,000	1,500,000			
	一般財源	120,400	101,194	120,400			
	計(A)	1,620,400	1,331,194	1,620,400			
	正規職員所要時間		2,000				
	臨時職員等所要時間						
	人件費計(B)		7,152				
	トータルコスト A+B		1,338,346				

4 事業に対する市民や議会の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者の金融対策として市政の大きな柱となっている。(商工会議所等経営指導員・事業者) ・手続きも簡素化され、タイムリーに資金調達ができる。(金融機関等関係機関・事業者) ・事業展開がしやすい。(創業者・事業者)
--

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	出荷額等を高める活動をする	施策の成果指標又はムトス指標	既存事業者の出荷額(工業) 飯田下伊那
この事務事業は施策の目的達成にどのよう貢献しましたか	4年間の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業者等への低利融資と保証料補助は、経営安定や事業拡大に向けた設備投資等に有効である。 制度資金は、中小企業の事業活動に必要かつ最も重要な中小企業支援である。 		
	後期に向けた課題	<ul style="list-style-type: none"> 経済情勢や利用者のニーズを捉えながら、制度資金を充実させていく必要がある。 		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 金融機関等関係機関と連携し、制度資金の利用促進に努めている。 商工会議所と共同で「金融のしおり」を作成し、制度資金のPRに努めた。 経済情勢や利用者のニーズを捉えた制度資金(緊急経済対策資金など)を創設した。 		
	後期に向けた課題	<ul style="list-style-type: none"> 経済情勢や利用者のニーズを捉えた制度資金を検討し、利用促進に努めていく必要がある。 		
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 商工団体の経営指導員と連携することにより、必要書類が正しく用意され、効率的に融資あっせんを行っている。 		
	後期に向けた課題	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。 		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業者等への金融支援(制度資金)は、中小企業の発展を図り、もって産業振興及び経済自立度を高めることに有効であり、保証料負担は適切である。 		
	後期に向けた課題	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。 		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を発揮するために、行政はどのような働きかけをしましたか、又は、配慮しましたか	4年間の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ①主体は、金融機関、信用保証協会及び商工団体で、中小企業者に対し、金融・経営相談、資金調達支援等を行っている。 ②金融会議等を開催し、経済情勢、制度資金等について、情報・意見交換や説明会を行った。 		
	後期に向けた課題	<ul style="list-style-type: none"> 金融機関等関係機関との連携を強化し、中小企業者等への支援を充実させる。 		
全体を通じて	4年間の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 制度資金は、中小企業者の事業活動を円滑にし、健全な企業として発展することにより、地域産業の振興に寄与していただくことを目的に設けられた金融制度であり、県・市が金融機関に資金を預託することで低利な融資を実現している。中小企業者の資金調達手段として必要な制度である。 		
	後期に向けた課題	<ul style="list-style-type: none"> 経済情勢や利用者のニーズを捉えながら、制度資金を充実させていく必要がある。 		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要がありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要がありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------